

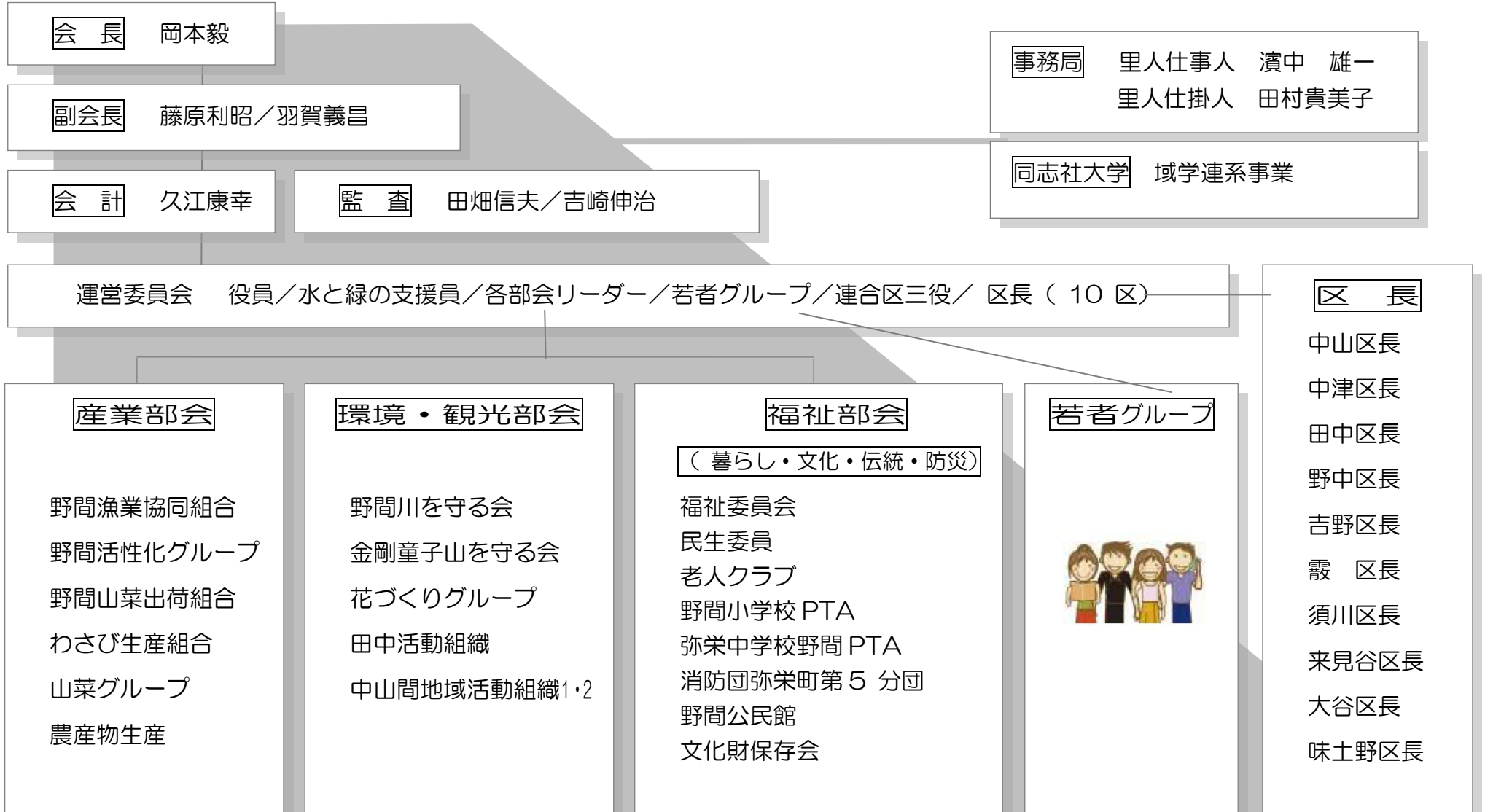
◇ 野間地域づくり計画 資料編

6. 野間地域づくり計画策定までの経過

- 平成20年4月 京丹後市が総務省「地域力創造アドバイザー派遣事業」にて、石川県羽咋市のスーパー公務員高野誠鮮氏をアドバイザーとして宇川流域活性化戦略で「野間産コシヒカリ」のブランド化と「丹後町畑地区の自治会長の全国公募」に取り組んだ。
京丹後市の総合戦略課から当時の野間連合区長に事業の取り組みを要請するも辞退された。
- 平成20年8月 京丹後市総合戦略課は、岡本・羽賀両氏（“溪里野間”現会長・副会長）に要請し「野間活性化グループ」を結成して取り組むこととした。事務局として弥栄市民局小谷が特命を受け「天の恵みガラシャ」ブランド化を推進することとした。
- 平成20年 アドバイザーの高野氏経由で同志社大学の今里教授とゼミ生の芦田侑佑氏が事業連携し、京都府地域力再生プロジェクト事業を申請採択された。
- 平成20年12月 「天の恵みガラシャ」販売開始。
- 平成21年6月 ふるさと共援活動支援事業にて、田中区と同志社大学及び野間活性化グループが「田中区共援組織」として白滝地区を中心に“白滝プロジェクト”を展開させた。※ 森林ボランティアに参加した京都建築大学校も参加。
- 平成23年
- 【 活動内容 】
- ① 東屋及びコテージの建設計画（東屋及びコテージの企画設計書の作成）
 - ② 雑木林・白滝林道の整備
 - ③ 池に間伐材を利用した木道及びステージの建設
 - ④ 蓮池で「蓮の花を愛でる野点の会」の開催…平成22～24年（ウィンズやさか野と協働活動）
 - ⑤ 平成22年3月田中区水路法面の整備（竹林整備）
 - ⑥ 延命寺横竹林雑木林を整備して桜公園の設置…平成22～24年
- 平成21～24年 同志社大学今里ゼミの合宿の受入（延べ8回）
- 【 活動内容 】
- ① 春の田植え体験・山菜取り体験・鮎の放流・漁体験（ウナギ付け針、カニかご、魚釣り）
 - ② 秋の稲刈り・山登り・そば打ち
- 平成23年11月 グループ活動から地区活動へ、4年間の活動実績を経て野間地域全体の取組にしようと“命の里事業”を導入。野間地域里力再生計画（溪里野間の設立）策定した。
- 平成25年6月 野間地域総合計画となる“野間地域づくり計画書”を策定した。

7. 野間地域づくり組織体制図

活動主体「地域連携組織 溪里野間（かわざとのま）」

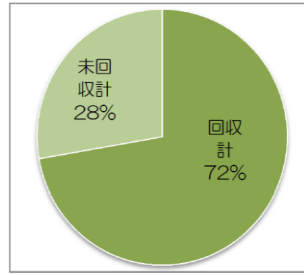


8. 野間地域づくりアンケート調査結果

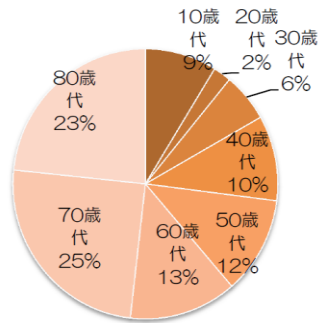
※ 平成23年度実施

配布合計	191	回答率
回収合計	138	
未回収合計	53	72%

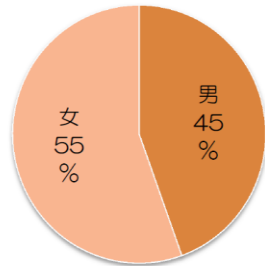
(※ 回答計を100%として割合を出しています。)



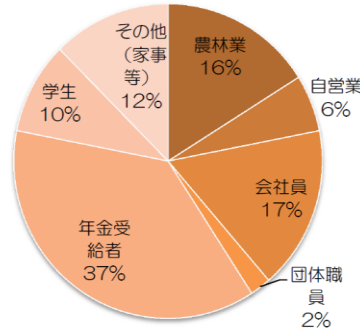
1. あなたの年齢を教えてください。



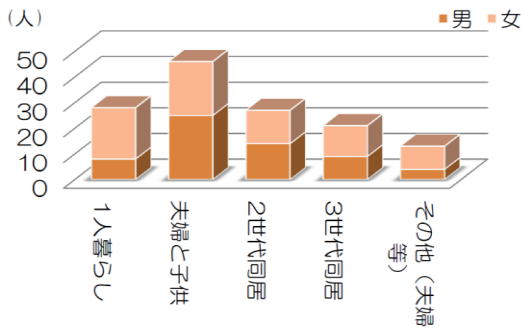
2. 性別を教えてください。



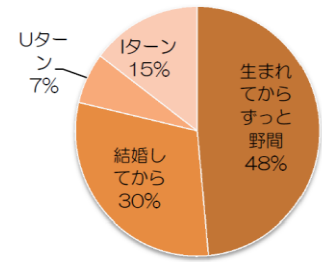
3. あなたの職業を教えてください。



4. あなたはどなたと住んでいますか。

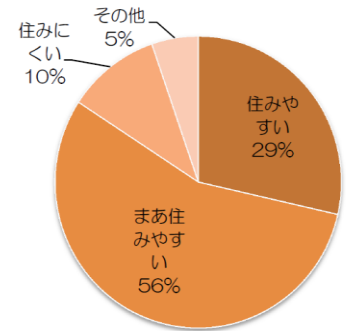


5. あなたの野間の住み始めを教えてください。



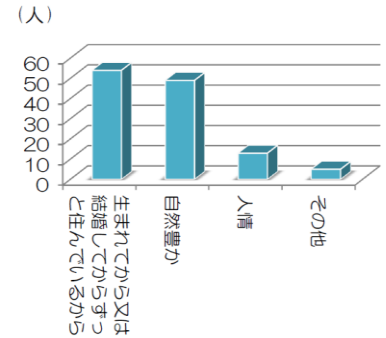
6. 野間の住み心地はいかがですか。

(その他)
・わからない
・住みやすいように心がける



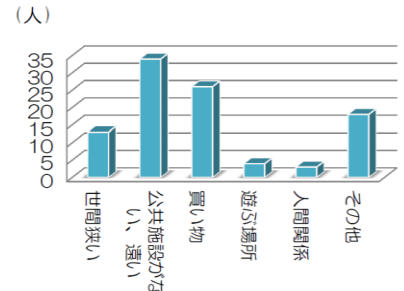
7. 住みやすいのはどのようなところですか。

(その他)
・車が少ないので安全

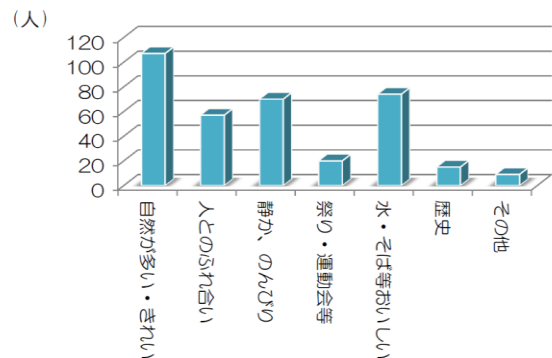


8. 住みにくいのはどのようなところですか。

(その他)
・中山峠通行止めの際の道の確保
・雪が多い
・どこに行くにも遠い
・老いるほど心細い
・バス停留所が各地区にほしい
・不自由なことはない
・何もしたくない



9. 野間のいいところを教えてください。

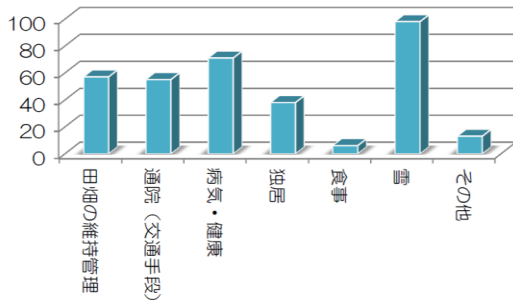


(その他)

- ・もともと住むつもりはなかったが、流れて
- ・よい奥さんがいる ・人の絆
- ・自然の厳しさがある
- ・子供に生きる知恵を学ばせてくれる

10. 将来、不安なことは何ですか。

(人)

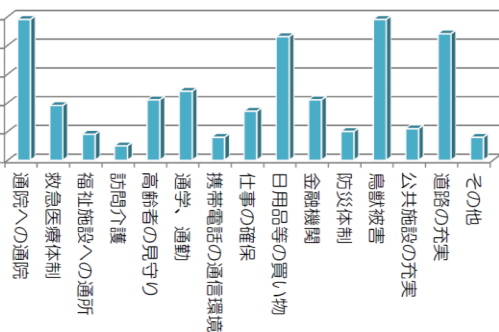


(その他)

- ・診療所があって助かります ・少子高齢化
- ・足が悪いので誰かがついてきてくれないと困る
- ・200円バスが助かる ・不安なことはない

11. 日常で不便に感じることは何ですか。

(人)

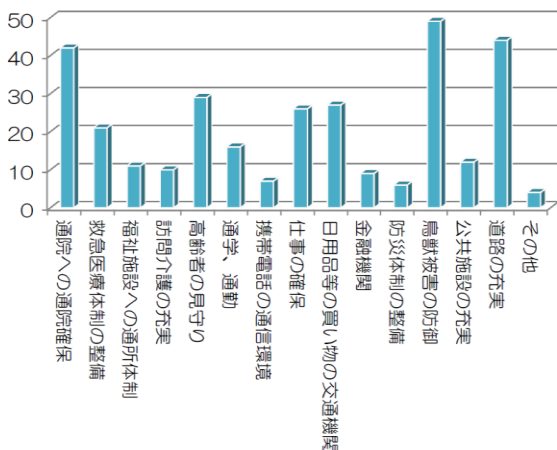


(その他)

- ・日中に一人になること ・特になし
- ・食事の管理、話せる場 ・若者の寄り場に無さ

12. 生活していく上で、優先的に改善してほしいことは何ですか。

(人)

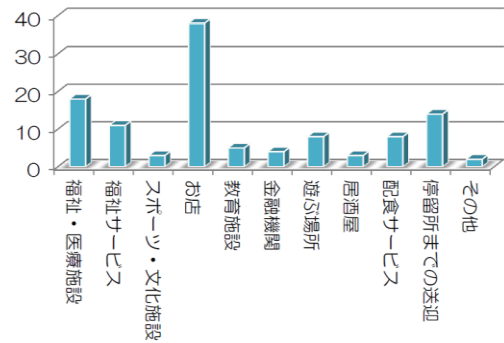


(その他)

- ・食事の管理、話せる場

13. 野間であればいいなと思うものは何ですか。

(人)

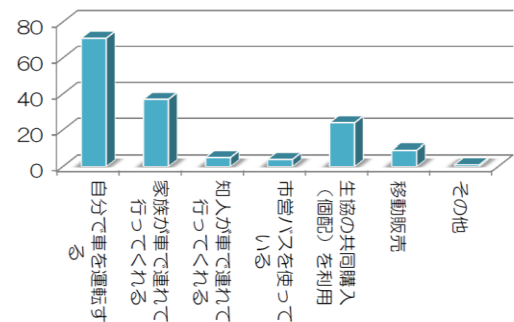


(その他)

- ・配食サービスは雇用を生み、高齢者等食事準備が困難な人が助かる
- ・観光、文化、福祉サービスの拠点

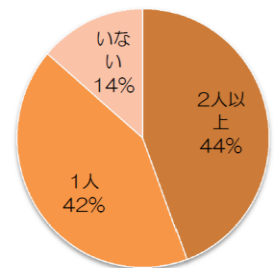
14. 買い物をどうされていますか。

(人)



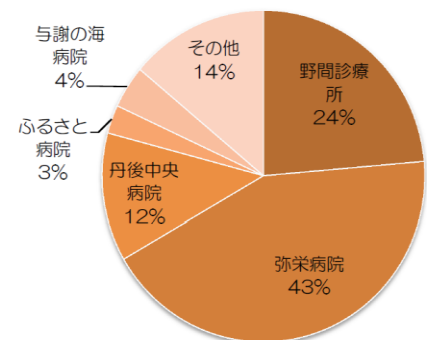
(その他)・子供に頼む

15. 家族で車を運転できる人がいますか。

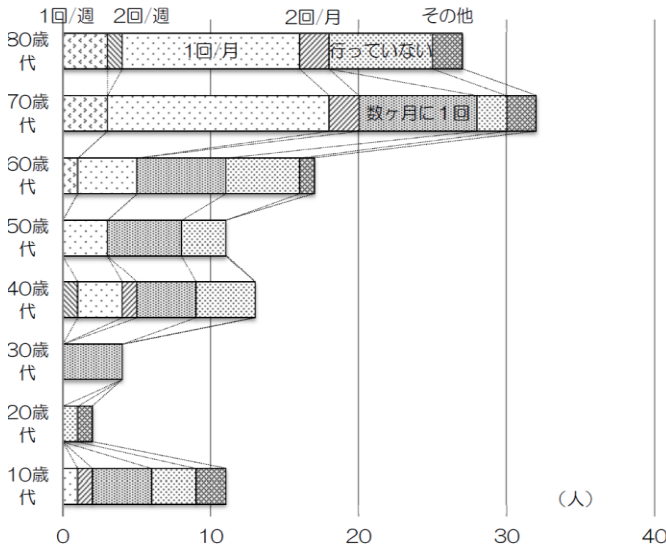


16. 病院への受診をどうされていますか。

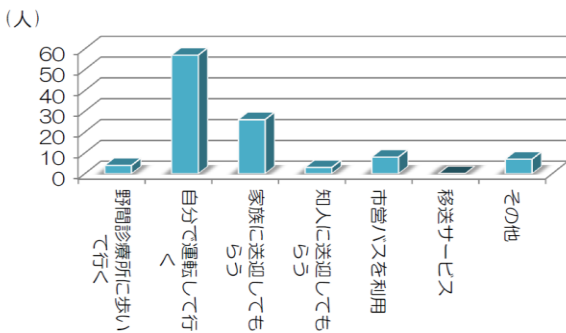
(場所)



(頻度)



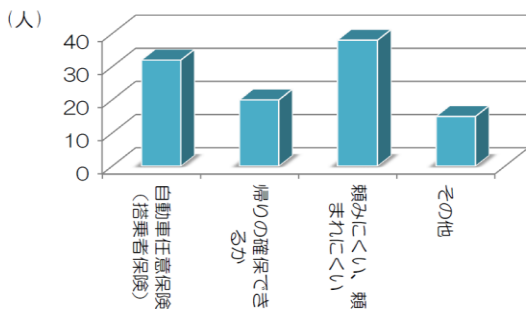
(移動手段)



(その他)

- どうか自分で行く
- オートバイ

17. 「乗らへんカー運動」の取り組みを進めるにあたって障害は何ですか。

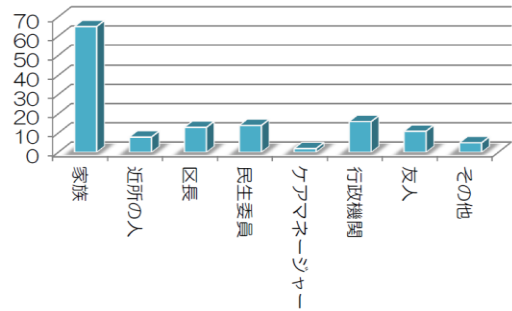


(その他)

- 事故等があった場合
- 知らなかった
- 一人では不安
- 頼みやすい
- 時間帯とルートマッチング
- 野間運営の交通機関が必要

18. 福祉・生活で困った時、どこに相談しますか。

(人)

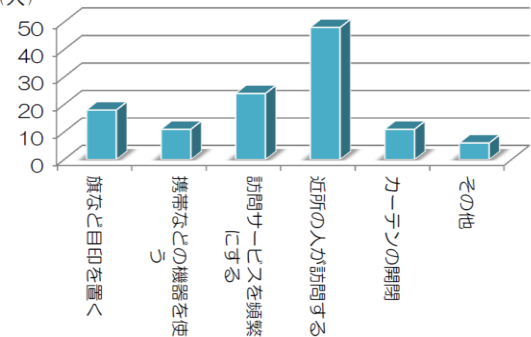


(その他)

- 相談しない

19. 1人暮らしの安否確認はどのような方法が良いと思いますか。

(人)



(その他)

- 郵便配達員への依頼
- 集落内での声掛け

20-1. 自分が一日で何をしている時間が長いですか。

- 仕事
- 年齢に応じた野良仕事
- 夏は花と花壇の手入れ、冬は編み物
- テレビ
- 趣味
- 寝ている時間
- 家事(炊事、洗濯等)
- パソコン
- 勉強、メール
- わら草履を作る時間
- パソコン、ゲーム、マンガ

20-2. あなたは一日の中で、何をしている時間が楽しいですか。

- 読書
- 花を見ること、小物作り
- 年齢に応じた野良仕事
- テレビ
- 趣味
- パレー、スケート
- 元気で毎日送れること
- 特になし
- 新聞を見る
- 人、若者と話す
- デイサービスに行っている時
- 野菜作り
- 家族といるとき
- 掃除
- 晩酌
- わら草履を作っているのが一番楽しい
- 家族でゴロゴロしている時間
- 魚釣り
- 野菜等の収穫の時
- 地域内での行事
- 学校が楽しい
- 仕事(一人になれて自由)
- パソコン、ゲーム、マンガ